



花粉の少ない森づくりを応援しよう！

# づくり支援倶楽部会報誌

25年度秋号  
第20号

発行日：平成25年11月18日

- CONTENTS -

- 【特集】木質バイオマスについて～木質チップ等の活用例～ . . . 1
- 企業の森活動報告 . . . 3
- 第3回「とうきょう森づくり貢献認証制度」認証書授与 . . . 5
- 平成25年度 森づくり支援倶楽部会員イベント活動報告 . . . 6

# 木質バイオマスについて

## ～木質チップ等の活用例～

バイオマスとは、生物資源 (bio) の量 (mass) という語源から「再生可能な、生物由来のエネルギー源 (化石燃料は除く)」を意味するようになりました。そのなかで、樹木からつくられたバイオマスを「木質バイオマス」と呼びます。

カーボン・ニュートラル※1のエネルギー源である木質バイオマスを化石燃料の代替として使用することで、化石燃料に由来する二酸化炭素の排出を抑制することにつながります。また、木材利用の幅を広げ林業再生の手段としても期待されています。(※1 詳細は下図)



現在の森林及び林業の現状を見ると、林業採算の悪化から、「木を伐って木材として利用し、また植えて育てる」という森の循環が停滞し、荒廃した森林が目立つようになりました。また、丸太素材が製材品になるまでに、その3分の1程度が利用されずに廃棄されている現状があります。

木質バイオマスは、樹木の伐採や造林のときに残った枝葉などの林地残材、製材工場などから発生する端材、住宅の解体材などを利用したエネルギー源です。不要とされる木材をエネルギー源にすることで、木材の付加価値をより高めることとなります。

自然エネルギーには太陽光や風力のほか、トウモロコシやサトウキビといった食料を原料とするものまで幅広くあります。そのなかでも木質バイオマスは、加工により備蓄が容易であるという点、安定かつ長期にわたって原材料を確保することが可能であるという点から優れた自然エネルギー源と言えます。資源に限りのある化石燃料から木質バイオマスに替えることで、持続可能な循環

型社会実現へ寄与することができます。

花粉の少ない森づくり (花粉発生源対策・主伐事業) では、事業で伐採したスギ・ヒノキの原木をチップ化して、東京都下水道局多摩川上流水再生センターに供給し、下水汚泥の焼却補助燃料として活用されています。

また都内の温泉施設でも灯油ボイラーから木質バイオマスボイラーに替える施設もあります。(詳細はP2)

さらに身近な例ですと、「薪」も木質バイオマスのひとつです。たき火や暖炉など昔ながらの暖房は環境に優しい暖房と言えます。また現代の小さな薪とも言われる「木質ペレット」※2を燃料としたペレットストーブは、暖炉のような暖かさで温もりがあり、石油ストーブのように手軽に扱えることから店舗や一般家庭でも普及が拡大しつつあります。

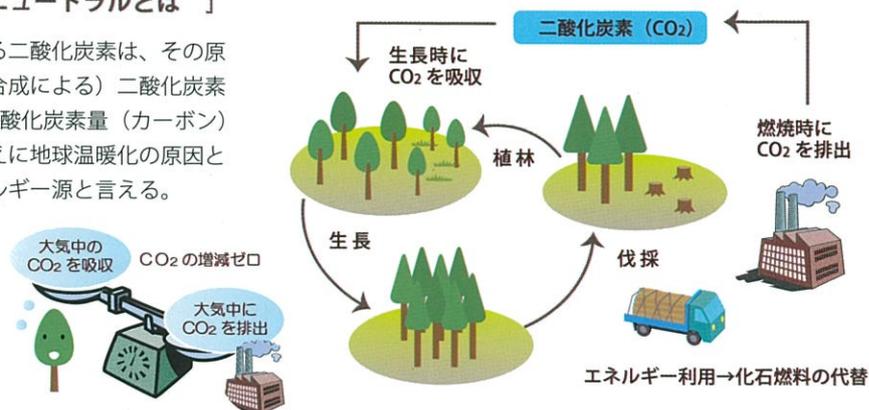
寒いと言われている今冬、エコロジーな暖房の前で古くて新しいエネルギー源について考えてみてはいかがでしょうか。

※2 木質ペレットとは、主に製材所で出た端材や間伐材等を木の粉にし固めた小粒状の固形燃料

### 【参考 木質バイオマスのカーボン・ニュートラルとは】

木質バイオマスを燃焼した時に排出される二酸化炭素は、その原材料となる樹木が生長過程で吸収した (光合成による) 二酸化炭素である。よって、大気中に放出されても、二酸化炭素量 (カーボン) の増減はゼロ (ニュートラル) となる。ゆえに地球温暖化の原因とはならず、環境にやさしいクリーンなエネルギー源と言える。

さらに原材料となる樹木 (森林) を適正に管理 (植林などの森林整備) することで、再生可能な資源となり、化石燃料の代替として活用することで二酸化炭素削減が可能となる。



## 木質バイオマスで“イイ湯かげんに♨️” 温泉施設紹介

### ♨️ 奥多摩温泉もえぎの湯

昨年から灯油ボイラーに代わり木質バイオマスボイラーを導入しています。その燃料源として、**花粉対策室(主伐事業)**で製造される**木質チップ**を使用しています。

住所：西多摩郡奥多摩町氷川119-1

電話：0428-82-7770 URL：<http://www.okutamas.co.jp/moegi/>

交通：JR 奥多摩駅より徒歩 10分

料金：2時間大人 750 円、小人 400 円 (会員割引券提出 大人 650 円、小人 300 円)

※来年 4 月から消費税のUPで料金に変更になる場合があります

「奥多摩の地下深く、日本最古の地層といわれる古生層より湧き出る奥多摩温泉の源泉 100% の温泉です。登山や行楽の帰り道に是非お立ち寄りください。」



### ♨️ 檜原温泉センター数馬の湯

昨年のリニューアルから薪ボイラーを導入しています。地元の木からできた薪を燃料源としています。内装にも地元の木を使用しています。

住所：西多摩郡檜原村 2 4 3 0 電話：042-598-6789

URL：<http://spa-kazuma.com/>

交通：JR 武蔵五日市駅からバス「温泉センター」下車すぐ

料金：2時間大人 800 円、小人 400 円 (会員割引券提出 大人 550 円、小人 200 円)

「若さよみがえる『不老の湯』、『美人の湯』と呼ばれています。」



紹介したすべての温泉で、森づくり支援倶楽部の協賛施設割引券及び温泉施設半額券が利用できます。紅葉を楽しみながら、環境に優しい温もりのある温泉でゆっくり過ごしてみたいはいかがでしょうか。

ボイラーは、一部加温やあがり湯の供給に使用されています。

### 東京産木質ペレットが購入できます

#### 東京ペレット (有) 東京木質資源活用センター

<http://www.tokyopellet.jp/>

電話 & FAX 042-597-3742

東京・西多摩地域での木質ペレット製造とペレットストーブ販売を通して、東京の森林再生と持続可能な暮らしかたを考えています。原料は、製材所で発生する端材・おが粉・かな屑などです。建築廃材や化学処理された木材は一切使用しておりません。

西多摩地域の製材所と連携して木質ペレットを製造・販売しています



ペレットストーブの施工・販売・メンテナンスまで行っております。



### 東京産ウッドチップが購入できます

#### 株式会社島田小割製材所

<http://www.smd-wood.com/>

電話 03-3521-8501 FAX 03-3521-8506

日本の森林・林業を守るため、日本の木を積極的に活用する事を促進しています。

地球環境にも優しく、大切なお子様やわんちゃんが安全に遊べるウッドチップ施工のお庭は、雑草対策にもなります。



〈杉ウッドチップ〉  
(東京産)

天然真木 100%!  
薬物混入一切なし!



〈ひのきウッドチップ〉  
(主に東京産)



## 企業の森・東栄住宅(あきる野)

株式会社東栄住宅

8月21日(水)・24日(土)「下刈り」  
参加人数：74名(21日：22名・24日：52名)  
作業面積：0.48ha(21日：0.20ha・24日：0.28ha)  
指導員：東京チェンソーズ

両日も厳しい暑さの中で、山の中腹から山頂付近にかけて下刈りを行いました。

腰の高さまで下草が伸びており、6月の下刈りに参加された方からは、その生長に驚く声もありました。

植樹してから3年。下刈り後は、植栽した木が若い森を形づくっていました。



## 企業の森活動報告

花粉の少ない森づくりに賛同した企業・団体による「企業の森」事業は、平成19年春に協定締結した第一号を皮切りに、現在19の企業・団体が参加しています。植樹から5～6年経った森では、5mを超えるほど植栽木が生長し、遠目からも森の存在がわかります。

参加企業の多くが、森林整備の活動に積極的に取り組まれています。社員の方々自ら、山に登り植樹や下刈りなどの森づくりを行っています。今年8月から10月までに行われた企業の森のイベントをご報告いたします。

## 企業の森・黒田電気(青梅)

黒田電気株式会社

9月7日(土)「木工体験(雨天のため下刈り作業中止)」  
参加人数：49名

当日は、朝から霧雨が降っていました。対象地近くに集合し、作業実施の検討を行いました。雨が弱まらず、下刈りは中止となりました。

雨天プログラムに切り替え、場所を移動し、箸作りや木製コースターへの焼き付けなど、東京の木を素材とした木工体験を思い思いに選んで楽しみました。



## 企業の森・リコーロジスティクスグループ(御岳)

リコーロジスティクス株式会社

9月14日(土)「下刈り」  
参加人数：39名 作業面積：0.15ha  
指導員：森づくりフォーラム

昨年2回の植樹を行い、今回初めての下刈り作業を行いました。

残暑厳しいなか慣れない大鎌を使用したうえ、ハチ対策のネットをかぶり大変な様子でした。しかし、参加者からは、「もっと作業をしたかった。」「物足りなかった。」など心強い感想が聞かれました。

自ら植えた苗木を見つけ、その生長ぶりに目を細める参加者もいました。



## 企業の森・エムオーテック(あきる野)

株式会社エムオーテック

9月14日(土)「下刈り」  
参加人数：36名 作業面積：0.31ha  
指導員：東京都森林組合

当日は気温が高く、熱中症対策のため休憩をこまめに取りながらの作業となりました。時間内に終わるの心配されましたが、下刈り経験者も多く順調に作業は進みました。

今年で5年目の当地は、背の高さまで伸びた植栽した木もあり、その生長ぶりに感嘆の声があがりました。



## 企業の森・NTTコムウェア(青梅)

NTTコムウェア株式会社

9月28日(土)「下刈り」  
参加人数：70名 作業面積：0.50ha  
指導員：NTTコムウェア 環境サポーターズ

イベントのはじめに社長による記念植樹(クリの木)が行われ、晴々しいスタートとなりました。

前回(6月)の下刈りでは、作業が早く終了し「手応えがなかった。」などの声も聞かれましたが、この3ヶ月で人の背丈を超えるほど高く下草が生長し、予想以上に困難な作業となりました。

しかし環境サポーターズの連携により作業をスムーズに進め、大勢のイベントを無事終了することができました。



## 企業の森・公益社団法人青梅法人会(長淵)

公益社団法人青梅法人会

10月4日(金)「下刈り」  
参加人数：24名 作業面積：0.11ha  
指導員：東京・柚人の連

法人会の方々は、この森を「ふれあいの森」とよび、地元での森づくりイベントを楽しみにしています。

はじめは、苗木を覆いつくす草に圧倒されていた様子でしたが、作業を進めるうちに「大きい草を刈る方が作業した実感がある。」と前向きな声が聞かれました。

参加者同士の親睦も深まり、次のイベントも楽しみにしているようでした。



## 第3回「とうきょう森づくり貢献認証制度」認証書授与

東京都では、森づくり活動を行う企業・団体や多摩産材を積極的に利用する企業等に対し、東京の森づくりへの貢献と二酸化炭素吸収量及び二酸化炭素固定量を認証する「とうきょう森づくり貢献認証制度」を実施しています。

このたび、森林整備サポート認定など合計28件、10団体から申請がありました。審査の結果、下表のとおり認証されました。

10月28日に第3回認証書授与式が開催されましたのでご報告します。



### 森林整備サポート認定

企業等が実施・協賛した下刈り、除伐、間伐等の森づくり活動による二酸化炭素吸収量を、東京都が認定します。

企業・団体名	認定の対象となる施業	認定対象森林面積 (ヘクタール)	二酸化炭素吸収量 トン-CO <sub>2</sub>
日野自動車株式会社	下刈	1.82	214.20
清和綜合建物株式会社	下刈	0.34	38.79



### 什器による二酸化炭素固定量認証

多摩産材を用いた什器の二酸化炭素固定量を、東京都が図面認証します。

また、認証された什器を購入（二酸化炭素換算で1,000キログラム以上）した企業等を、東京都が貢献認証します。

企業・団体名	品名	多摩産材使用材積 (立方メートル)	二酸化炭素固定量 キログラム-CO <sub>2</sub>
株式会社岡村製作所	テーブル外12件	(例) テーブル 0.04143/個あたり	(例) テーブル 23.8/個あたり
帝国器材株式会社	ワークデスク外10件	(例) ワークデスク 0.04535/個あたり	(例) ワークデスク 33.8/個あたり

### 木造建築物による二酸化炭素固定量認証

多摩産材を用いた木造建築物の建築主には、木造建築物による二酸化炭素固定量を東京都が認証します。

また、多摩産材を用いた木造建築物の施工業者には、東京の森づくりへの貢献を東京都が認証します。

建築主等・住宅生産事業者等名	工事種別	多摩産材使用材積 (立方メートル)	二酸化炭素固定量 トン-CO <sub>2</sub>
建築主等：I氏 住宅生産事業者等： (設計) アライ建築工房一級建築士事務所 (施工) 八幡建設	新築	53.79	33.45
建築主等：I氏 住宅生産事業者等： (設計) 一級建築士事務所ホワット (施工) 有限会社キューブワン・ハウジング	新築	38.03	23.39

# 平成25年度 森づくり支援倶楽部会員イベント活動報告

## 第2回「東京マラソンの森（八王子）」植樹会

■開催日：平成25年10月12日（土）

■参加人数：21名

チャリティランナー5名、同伴者3名

森づくり支援倶楽部会員4名

一般参加者等9名

■植栽樹種：広葉樹（イロハモミジ）

■作業面積：0.20ha



「力を合わせて良い森に！」

八王子市下恩方町にある「東京マラソンの森（八王子）」にて、第2回目の植樹会が行われました。

「東京マラソンの森（八王子）」は、東京都農林水産振興財団が、東京マラソンチャリティ“つなぐ”事業による寄付金等を活用して森林整備を行っているものです。

当日は、10月とは思えないほどの30度を超える暑さとなりました。参加者の皆さんは、暑さと慣れない作業に苦戦しながらも積極的に取り組み、見事、200本のイロハモミジを植え終えることができました。

お昼をはさんで午後は森のガイドウォークを実施しました。第1回植樹地の苗木の成長や森からの眺望を楽しみながら、森の手入れをする必要性などを学びました。

その後、八王子城跡ガイダンス施設の見学後、城跡のガイドツアーや温浴施設、土産店巡りなど、思い思いに高尾を楽しまれたようでした。



数十年後、立派な森になった姿を想像し、楽しみながら植樹



東京マラソンの森ガイドウォーク

### 《 参加者からの声 》

- 自然にふれあえて、本当によかったです。また機会がありましたら参加させて頂きたいです。
- 貴重な体験となり、ありがとうございました。今後もこのような自然を楽しむイベントをお願いします。
- 自分で植樹できることが楽しかった。来年も参加したいです。
- 初めての植樹はとても貴重な経験でした。充実の一日を過ごすことができました。



お土産の多摩産材木工品  
（ペン&メモスタンド）

この度はイベントにご参加いただき誠に有り難うございました。来年も森づくりイベントを実施する予定です。またのお越しをお待ちしております。今回ご参加出来なかった会員さまもぜひご検討ください。

エコプロダクツ 2013 への出展

出展者：(公財)東京都農林水産振興財団

# 「企業の森を東京で」(花粉の少ない森づくり運動)

出展場所：東京ビッグサイト[東4ホール] ブース番号：F-32

日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ 2013」に設けられる森林関係のテーマゾーン「森林(もり)からはじまるエコライフ展」に「花粉の少ない森づくり運動」が出展します。

展示会では、「花粉の少ない森づくり運動」のPRとともに、CSR 活動をお考えの企業・団体の皆様に東京都の「企業の森」についても紹介とご相談の場を設けます。ぜひご来場ください。



日本最大級の環境展示会  
**エコプロダクツ2013**  
http://eco-pro.com/eco2013/

**12月12日(木)13日(金)14日(土)**  
10:00~18:00 (最終日は17:00まで)  
会場：東京ビッグサイト

**入場無料**

(C)エコプロダクツ2013



## 東京マラソン2014チャリティ“つなぐ”は寄付金を募集しています。

「東京がひとつになる日。」をキャッチフレーズに開催されている東京マラソンは、ランナーだけでなく、多くの人たちを「ひとつにする」ことを目指し、“つなぐ”をコンセプトにチャリティを実施しています。



走ったら、この世界が好きになった。  
自分にできることを考えた。

寄付金は、様々な分野のチャリティ活動に使われます。「花粉の少ない森づくり」は、その寄付先のひとつです。2014チャリティ“つなぐ”を通じて、「花粉の少ない森づくり」に貢献できます。是非ご協力をお願いいたします。

### 《 寄付金 》

募集期間：2014年3月31日(月)午後5時まで  
寄付金額：任意  
※事務手続きの関係上、1万円単位での受付  
申込方法：インターネット  
<http://www.tokyo42195.org/2014/charity/>  
支払方法：銀行振込のみ

東京マラソン2014チャリティ“つなぐ”  
<http://www.tokyo42195.org/2014/charity/>

【東京マラソン2014チャリティ“つなぐ”お問い合わせ事務局】  
電話：03-5474-2091 平日10:00~17:00 (土日祝日、2013/12/21~2014/1/5を除く)

「花粉の少ない森づくり」は、東京マラソン2014チャリティ“つなぐ”事業の寄付先事業です

### 賛助会員のご紹介 ~私たちは、「花粉の少ない森づくり運動」に協力しています~

賛助会員を随時募集しています!(年会費50,000円)  
会費は、「花粉の少ない森づくり」に役立てられます!

### 立山産業株式会社

(本社)  
〒197-0011 東京都福生市福生 973  
TEL: 042-553-9111 FAX: 042-553-9152  
URL: <http://www.tateyama-net.co.jp>  
E-mail: [eco@tateyama-net.co.jp](mailto:eco@tateyama-net.co.jp)

### 新東京木材商業協同組合

理事長 内田 鉄夫  
〒171-0044 東京都豊島区千早 1-20-13  
URL: <http://www.zaimokuya.or.jp/>  
TEL: 03-3959-7811  
FAX: 03-3958-3592

### “考えます木材流通を前向きに” 東京材木商協同組合

〒111-0052 東京都台東区柳橋2丁目19番8号  
URL: <http://www33.ocn.ne.jp/~zaisho/>  
TEL (03) 3862-7081  
FAX (03) 3864-9123

### ~木を育てたい。だから木を使おう。~ 一般社団法人東京都木材団体連合会

会長 吉条 良明  
〒136-0082 東京都江東区新木場 1-18-8  
URL: <http://homepage3.nifty.com/tomokuren/>  
TEL: (03) 5569-2211 FAX: (03) 5569-2233

### 東京木材問屋協同組合

理事長 吉条 良明  
〒136-0082 東京都江東区新木場 1-18-8 木材会館  
URL <http://www.mokuzai-tonya.jp/>  
TEL: (03) 5534-3111 FAX: (03) 5534-7711

「東京の木の紙」のお問い合わせは  
**4030** 株式会社 **シオザワ**  
SHIOZAWA  
〒104-0043 東京都中央区湊 3-4-11 4030ビル(第二営業部)  
TEL: 03-3551-6201 FAX: 03-5541-7725  
URL <http://www.shiozawa.co.jp>

多摩産材と暮らそう!  
**パネ協**  
日本住宅パネル工業協同組合  
Japan Housing & Components Manufacturers Co-Operative  
東日本支所  
〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-15-7  
Tel: 03-3947-7611 Fax: 03-3947-7627  
URL: <http://www.panekyo.or.jp>

公益財団法人東京都農林水産振興財団

森づくり支援倶楽部事務局

〒198-0036 東京都青梅市河辺町 6-4-1 青梅合同庁舎 3階

TEL: 0428-20-8153 <http://www.tokyo-aff.or.jp/club/index.html>

E-mail: [moriclub@tdfaff.com](mailto:moriclub@tdfaff.com)